校内研修計画

1. 学校課題

昨年度、一昨年度にわたって個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実にむけた授業づくりについて考えてきた。さらに、校内研と別組織ではあるが、昨年度本校で行われた「デジタル教科書実証検証事業」では、個別最適な学びと協働的な学びをバランスよく設定する中で、課題に対して学びの個別化・個性化を図りながら個人で追究したり、教師が児童の発言に問い返すことで協働的に解決したりする授業が提案された。数分程度の個別学習を通して学びが深まっていく様子や、一人一人の児童が自己調整を図りながら主体的に学んでいる姿が明らかになった。そして、協働学習において、自分の考えを洗練していくことや深い学びに展開させていくためには、児童一人一人の考えをつなげる・広げる等の教師側の力量が求められること、さらに、充実した協働学習を行うにあたり、安定した学級経営と、安心して学ぶことができる学級風土の醸成が必要不可欠であることが再確認された。２年間の校内研究及び指定事業を受けて、授業づくりに対する教師の考え方や授業の持ち方を大きく変換し、児童の学びをより一層促していく必要がある。

1. 研究主題

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実にむけた授業づくり

―自ら課題を見つけ、自ら解決しようとする児童の育成―

1. 主題設定の理由

　令和３年の答申に盛り込まれた教育課程に関係する事項について、「教育課程部会における審議のまとめ」（令和３年１月 25 日中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会）では、今後の教育課程の在り方について示されている。学習指導要領において示された資質・能力の育成を着実に進めることが重要であり、そのためには新たに学校における基盤的なツールとなる ICT を最大限活用しながら多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく育成する「個別最適な学び」と、子どもたちの多様な個性を最大限に生かす「協働的な学び」の一体的な充実が図られることが求められる。

そこで今年度は、自ら課題を見つけ、自ら解決しようとする児童の育成を目指し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実にむけた授業づくりを考えていきたい。

1. 研究目標

　探求プロセスを活用した授業改善と、個別最適な学び・協働的な学びを支える環境づくりを通して、自ら考え自ら課題を解決しようとする児童を育成する。

1. 研究内容及び方法

（１）問題解決能力を高める探求プロセスを活用して授業改善を図る。

・「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ」→「発表」（高橋2021）を意識　　した学習過程を設定する。

・一人一台端末とクラウド環境を活用し、児童に本時の学習活動の見通しを持たせる。

・「個の取り組み」「他者参照」「話し合い」など、それぞれの学び方を児童が選択できる「複線　　型」の場面をつくる。

・授業の終末で、本時の振り返りを個々で行わせる。

・授業づくりの３つの視点をもつ。

　①児童が一番忙しいか（学習者主体）

②児童が選択する場面があるか（個別最適な学び）

③児童同士が協働的に関わっているか（協働的な学び）

（２）個別最適な学び・協働的な学びを支える環境づくり

・学級力向上プロジェクトの実施、「きずなの日」の充実した活動により、親和的な学級集団づく　　りを目指す。

・協働的な学びを実現するため、ファシリテータ―としての教師の役割や発問や問い返しを意識　　　した授業を行う。

・学びの個別化・個性化を支えるためAIドリルを導入する。

・家庭学習の取り組み状況を教師が把握し、授業に活かす。

・今年度から始まった「かのスタ」のよりよい実施方法を探る。

（３）全体会・分科会（授業づくり部会・環境整備部会）で研究を進める。

1. 年間計画

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 月日 | 内　　容 | 司会記録 | 講師要請 |
| 1 | 4/10 | 研究の概要・授業者の決定 | ５・６年 |  |
| 2 | 4/17 | 研究構想の決定・分科会・家庭学習について | ４年 |  |
| 3 | 5/1 | ４・５校時　授業提案　15:10〜16:30講演会 | ３年 |  |
| 4 | 5/15 | ブロック交流研（講演会） | 藤木 |  |
| 5 | 5/22 | 全体会・学級力向上プロジェクトについて | ２年 |  |
| 6 | 6/5 | 全体会・分科会 | １年 |  |
| 7 | 6/19 | 合同校内研究会（加小、南中）＠加納岩 | 専科教務 |  |
| 8 | 7/3 | 合同校内研究会（加小、南中）＠南中 | ５・６年 |  |
| 9 | 7/17 | 全体会・分科会 | ４年 |  |
| 10 | 8/19 | 山梨大学三井先生による講演会 | 藤木 |  |
| 11 | 8/28 | 提案授業の概略・家庭学習について・還流報告 | ３年 |  |
| 12 | 9/25 | 全体会・分科会 | ２年 |  |
| 13 | 10/23 | 指導案検討 | １年 |  |
| 14 | 10/30 | 全体会・分科会 | 専科教務 |  |
| 15 | 11/27 | 研究授業（２本同時公開予定）※ブロック交流研をかねる | ５・６年 |  |
| 16 | 12/11 | ポスターセッション（実践の情報交換会） | ４年 |  |
| 17 | 1/22 | 学級力向上プロジェクトについて | ３年 |  |
| 18 | 2/5 | 今年度の研究のまとめ | ２年 |  |
| 19 | 2/26 | 来年度に向けて | １年 |  |

（研究主任　藤木真里佳）